

北代遺跡の新・出土品展

1 はじめに

今回の展示は、平成14年度に住宅建築に伴う発掘調査で出土した縄文土器や土製品、石器、骨角器などを75点展示し、この調査でわかった新しい成果を紹介します。

2 平成14年度の調査成果について

調査区は、北代遺跡の南東端の斜面に位置し、調査区から見て北西の高台が、北代縄文広場になります。

調査では、縄文時代中期～晩期の粘土採掘坑、墓あるいは祭祀遺構、土坑、ピット、飛鳥～奈良時代の竪穴建物、掘立柱建物などが見つかりました。

粘土採掘坑は、調査区の主に東側に20基つくり、各採掘坑の新旧関係から6群に分けられます。平面形は不整形で、直径1～2m前後です。

断面は主に円筒形で、採掘坑の下部を横に掘り広げ下膨れ状になるタイプもあります。採掘坑からは縄文時代中～晩期の土器や打製石斧などが出土しました。

墓あるいは祭祀遺構は、調査区のほぼ中央で1基見つかりました。粘土採掘坑が埋まった後に形成され、平面形は円形です。直径0.7m、深さ0.6mで、側面はほぼ垂直に掘り込み、底部は平らです。土坑下部から縄文時代晩期の壺が出土し、上部には動物の骨や骨角器を含む焼けた土が堆積していました。壺を埋納した後、火を焚いて儀式を行ったと考えられます。

この調査で、北代遺跡の人々は、台地上に集落を営みながら、斜面地を縄文時代中期から晩期まで長期間にわたって粘土の採掘場として利用をしていたことがわかりました。また、墓あるいは祭祀遺構は、北代遺跡では初めて見つかり、晩期では斜面地に墓地や祭祀の場を選定していたと考えられます。

3 展示品の解説

(1) 縄文土器

主に粘土採掘坑から、中～晩期の土器が出土しています。なかでも晩期の土器が最も多く出土し、この調査区の主要な時期であると考えられます。

土器を観察すると、アカガイなどの貝殻の縁でギザギザの文様を付けたり、沈線で広葉樹の葉の葉脈のような文様を付けており、北代遺跡の集落で出土した土器とよく似ています。これらの特徴は、縄文時代中期後葉の串田新式と呼ばれる土器にみられ、北代遺跡の縄文集落が最も栄えた時期にあたります。

角のある工具で三角形が連続した文様を施す土器は、縄文時代後期前葉の気屋式に見られます。これまで北代遺跡ではこの時期の土器はあまり見つかっていません。

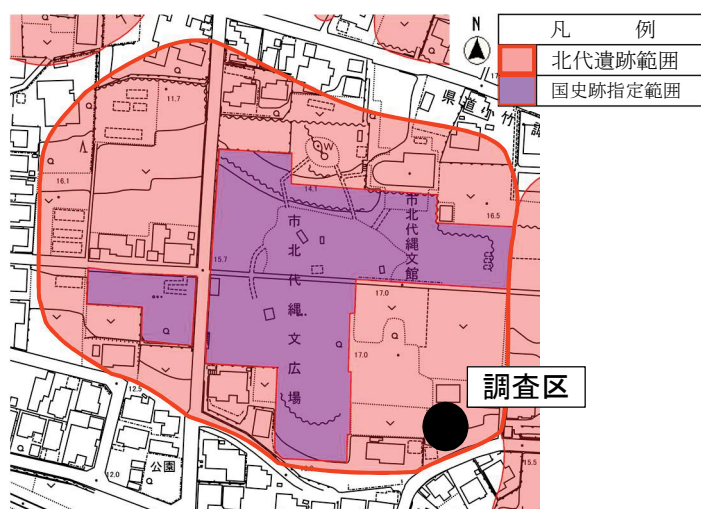


図1 平成14年度調査区位置図

縄文を施した後に棒状の工具で沈線や列点を描く土器は、縄文時代晩期中葉の中屋式の特徴です。また、条痕文という二枚貝の縁や草の茎で筋状に跡を付け、口縁部に刻み目を入れた土器は、縄文時代晩期後葉の下野式に見られます。この調査区の下野式の土器は、縦方向の条痕が多く、口縁部の下に数条の沈線を引く土器もあります。このように晩期の土器は、大まかに中葉と後葉の2時期に分けられます。

(2) 敷物の圧痕が残る縄文土器底部

縄文土器の底部には、木の葉や網代、すだれ状の敷物の圧痕が残っている場合があります。敷物を使うことにより滑りを良くして、土器の形を整えたり、文様を付ける際に回しやすくするためであると考えられます。

この調査区では、圧痕は中期の土器底部に残っていることが多いようです。また、敷物の痕跡をなで消したり、丸底もあります。

(3) 土製品

土製品には、耳飾、三角とう型土製品、土偶、有孔球状土製品、土冠頭部、不明土製品があります。耳飾は、鼓状で端は花卉のように刻みを入れています。ピアスのように耳に開けた穴にはめ込んだと推定されています。それ以外の土製品はお祈りなどに使われたと考えられます。三角とう型土製品は、文様がなく、色が違う面を下にして置いたと考えられます。土偶は、脚部が多く出土しています。

(4) 石器、骨角器など

石器は、打製石斧、磨製石斧、石錘、叩石、石刀、剥片があります。打製石斧は、粘土を採掘する時に土堀りの道具として使われたと考えられます。

骨角器は、鹿角製の筥があります。墓あるいは祭祀遺構の焼けた土の中から見つかったため、火を使う儀式で一緒に燃やされたと推定されます。(細辻嘉門)

4 展示品目録

番号	遺物名	番号	遺物名	番号	遺物名	番号	遺物名
1	縄文土器 (中期)	20	縄文土器 (晩期)	39	縄文土器底部	58	打製石斧
2		21		40		59	磨製石斧刃部
3		22		41		60	
4		23		42		61	
5		24		43		62	磨製石斧未製品
6		25		44		63	磨製石斧
7		26		45		64	磨製石斧基部
8		27		46	耳飾	65	
9		28	縄文土器底部	47	三角とう型土製品	66	石錘
10	縄文土器 (後期)	29		48	土偶脚部	67	
11		30		49		68	叩石(磨石?)
12		31		50	土偶胴部	69	
13		32		51		70	叩石(摺切石器?)
14	縄文土器 (晩期)	33		52	有孔球状土製品	71	叩石(石錘?)
15		34		53	土冠頭部	72	石刀
16		35		54	不明土製品	73	剥片(鉄石英)
17		36		55	不明土製品(把手?)	74	剥片(頁岩)
18		37		56	打製石斧	75	骨角器(筥?)
19		38		57			